



寺院名物シリーズ㊦ 川本組正蓮寺山門 (呂智郡川本町南佐木)

建立は寛延 4 年 (1751 年) と推察されます。三原地域は、たたら製鉄や米所として栄えました。この総樺づくりの楼門は驕ることなく仏法を大切にされた方々の篤信を感じます。

山陰

編集 御同朋の社会をめざす運動
山陰教区委員会
発行 山陰教区 教務所
〒660-0002 松江市大正町四四三ノ一
本願寺山陰教室
TEL 〇八五二 〇四七四七
FAX 〇八五二 〇八三一
発行所 佐々木 了一 慎

次代を担う幼少年への取り組み

御同朋の社会をめざす運動
山陰教区委員会副委員長 三 明 淨 信

昨年来より続いています新型コロナウイルス感染症により尊い生命を奪われた方々、悲しい思いをされた方々に對し、衷心より哀悼の意を表します。

また、コロナ禍の中にあつて自らの身を顧みず収束にご尽力をいたしております方々に厚く感謝お礼申し上げます。

さて、一九七三(昭和四十八)年に「親鸞聖人御誕生八百年・立教開宗七百五十年慶讃法要」が勤修されました。勤修の前後に亘つて種々事業計画が策定され実行されました。その中でも特に、一九六二(昭和三十七)年以来、懸案であった壮年層を中心とした仏教壮年会の必要が宗門内外から望まれておりました。

一九六九(昭和四十四)年には、「門信徒会運動」が発足し、その「門信徒の核」を仏教壮年会が担つてきました。来る、二〇二二(令和五)年には、「親鸞聖人御誕生八百年・立教開宗八百年慶讃法要」をお迎えすることとなりました。宗門に於いて多くの課題をかかえている今日、展望についての一考を述べてみます。

宗門の次代を担う幼少年に注目すべきこととして、現在、宗門重点プロジェクトの実践目標(貧困の克服に向けて「Dana for World Peace」)子どもたちを育むために一を掲げています。宗門一丸となつて推し進めていくプロ

セスこそが機動力となり、明日への拓かれた道へと向かうものと確信します。

このことが、社会全般に危惧されている人口減少化・少子化・高齢化に伴つて起る精神的・経済的影響悪化の解消打破につながるものと思います。

一例として、寺院側による社会活動への積極的参画が必然と思われれます。

浄土真宗本願寺派「第十回宗勢基本調査報告書」には、「住職の社会活動の役割」社会福祉協議会の役員、五・一%と示されています。この点からも読み取れるように、より一層の努力が必要と思ひます。

当教区実践運動の組織部会「同朋社会部会」事業計画の一つに、「フードバンク・フードドライブ活動」「(貧困)や「食品ロス」等の解決に取り組み、以て、一人でも多くの方々が生きて活動した生活を送ることの出来る支援に努める。」を掲げています。

これこそ市町村社会福祉協議会等の組織と提携するところに実現するものと思ひます。

壮年層より次代を担う幼少年への連鎖は、五十年前の二大慶讃法要のご縁から、来る二〇二二(令和五)年にお迎えする二大慶讃法要へと、真宗念仏者としての社会への貢献に向けての実践活動が期待されていることを心に深く刻みたく思ひます。

合掌

宗会議員選挙報告

令和二年十二月、任期満了に伴う宗会議員総選挙が行われました。山陰教区の議員定数は、僧侶議員二名、門徒議員一名であり、ともに立候補者が定数であったため、無投票となりました。以下の三名の方々が選出されましたので、お知らせいたします。
(敬称略、掲載順序は届出順)



僧侶議員

岡本 広樹 (新人・初当選)

所属 江津組 長玄寺 住職
生年 昭和四十年



僧侶議員

原田 光生 (現職・四回当選)

所属 大田西組 浄土寺 住職
生年 昭和二十四年



門徒議員

竹下 三郎 (現職・二回当選)

所属 出雲南組 専正寺 門徒
生年 昭和二十三年

親鸞聖人御誕生八五〇年・立教開宗八〇〇年慶讃法要 本部長ご就任について

来る二〇二二(令和五)年にお勤まりになります「親鸞聖人御誕生八五〇年・立教開宗八〇〇年慶讃法要」実働体制の人事が発令され、原田光生宗会議員が、三月三十日付、法要総務本部長(非常勤)にご就任されましたのでお知らせいたします。

法要の無事円成に向け、ご活躍を念じます。

本願寺山陰教堂耐震補強工事・御遷仏法要

近年、各地で地震災害が頻発していることを受け、教区会で「本願寺山陰教堂本館について耐震診断を受け、必要があれば耐震工事を行うべきである。」とのご意見がありました。

これを受け、教堂運営委員会(責任役員会・総代会)において、対応を検討し、二〇一八(平成三十)年末、建物の耐震診断を実施しました。耐震診断結果は次の通りです。

○天井裏のブレースが基準に適合しておらず、地震発生時に、屋根が揺れて天井が崩れる恐れがあるため、補修工事が必要。

○コンクリートの壁を四か所検査。1か所低い値が出たが全体に影響はない。

○コンクリートの中性化が進んでいる。問題のない数値だが、今後劣

化を防ぐために塗装などのメンテナンスが必要。

○二階南側部分は中心に柱がなく、壁強度が弱いため、補強した方がよい。

この診断結果を受け、教堂運営委員会において耐震補強工事を実施することを決定しました。教堂財産管理委員会の答申、宗派への手続、業者入札などを経て、二〇二〇(令和二年)六月に工事に着手しました。

特に、二階本堂天井裏のブレースについては、現在の建築基準法に適合する部材に取り替えを行いました。また、本館南側外壁の上部には、梁となるコンクリート構造物を補強設置し、壁面の曲げ耐力を補うよう対処しました。

工事期間中は本堂を使用できない

ため、工事に先立ち六月の常例法座において「御遷仏法要」を執り行い、ご本尊を本堂から教化センター研修室に御遷仏いたしました。工事は六月二十五日に着工し、九月十日に竣工。

九月の常例法座で「御遷仏法要」を執り行い、ご本尊を本堂に御遷仏いたしました。今回の耐震補強工事に併せて、本堂の照明をLEDに取り替え、天井の壁紙を新調しました。

山陰教堂の本館は、一九七六(昭和五十一)年に建てられ、四十年以上の年月が経過しています。万一の災害から人命を守るため、また、本山の直属寺院であり、山陰教区の教化活動の中心となる山陰教堂の存続のためにも、今回の補修工事を実施しました。

「もったいない」から「ありがとう」へ フードバンク・フードドライブ活動にご協力を

御同朋の社会をめざす運動 山陰教区委員会 同朋・社会部会部長
江津組 西教寺 三 谷 卓 良

「コロナ禍で、日々の食事にも困窮されている家庭が増えています」と、昨秋県内の五つの社会福祉協議会を訪問したときの担当者の言葉です。

今年二月、「御同朋の社会をめざす運動」(実践運動) 山陰教区委員会総会で、実践目標(貧困の克服に向けて) D - a n a f o r

World Peace) — 子どもたちを育むために—を、より具体的に実践していく運動の一つとして、フードバンク・フードドライブ活動に取り組むことが確認されました。

フードバンクは、寺院のお供えや家庭で食べきれない食品を、食べ物に困っている人や施設、子ども食堂、

コロナ禍で生活の苦しい皆さま等に届ける活動です。

フードドライブは、食品を研修会や大会、総会、イベント会場等に持ち寄り、必要とされる人たち等へ届ける活動です。

フードバンク・フードドライブ活動は、いま「目の前にある貧困」や「見えない貧困」、「食品ロス」の解決に取り組むだけでなく、一人でも多くの人が、健康で生き生きとした生活を「食」で支援する、真宗念仏者の社会実践活動でもあります。

この活動は、山陰教区だけでなく、皆さまのお住いの市町村社会福祉協議会でも行われています。個々の寺院や数カ寺協働で、または組で、皆さまの協力を得て、この事業に取り組んでいただきたいと思います。

江津組内の寺院では、昨秋からフードバンク活動に取り組み、門信徒の皆さまに一人一品の協力をお願いし、集まった食品は、毎回百個以上定期的に地元社会福祉協議会へ届ける活動が続けられています。



社会にあふれる「もったいない」を「ありがとう」へ変える取り組み、フードバンク・フードドライブ活動に、ご協力をお願いいたします。

届けていただきたい食品

- お米・レトルト食品・インスタント食品・缶詰・瓶詰・乾麺・のり・わかめ・こんぶ・粉末食品(お茶漬等の素・スープ・みそ汁・ふりかけ等)・調味料(麺つゆ・砂糖・塩・醤油・味噌・酢・食用油等)・菓子など

注意いただきたい事項

- 賞味期限が明記されており、一カ月以上あるもの(社協により一〜三カ月)
- 未開封で中身が出ていないもの
- 常温保存が可能なもの

勤式研修会

一月二十九日、山陰教堂教化センター研修室において、二〇二〇(令和二)年度勤式研修会を開催しました。

「葬儀について」歴史的背景から学ぶ」と題し、本願寺 橋本昌広式務部会役者から、葬儀の歴史、意義など、資料をもとに丁寧にお話しいただきました。

研修会は、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、オンライン会議システム「Zoom」を使って、本山と山陰教堂をインターネット回線でつなぎ、ご講師の映像をスクリーンに投影する形としました。出席者は研修室で京都から配信される映像と音声を聴講しました。

インターネット配信で講義を受ける研修会は、山陰教区では初めての試みでした。大きなトラブルもなく開催することができました。



本願寺山陰教区 報恩講法要・御正忌法要

本願寺山陰教区では、十月に「報恩講法要」、一月に「御正忌法要」をお勤めしています。

本年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大が心配される中、感染予防に細心の注意を払いながらお勤めしました。アルコール消毒液を設置し、参拝席は左右一席ずつ間隔を空け、演台には透明の亚克力板を設置しました。また、お斎は中止としました。

法要では、導師・結衆・列衆・奏楽員は間隔を取り、対面にならないように配慮しました。

本堂の様子を教化センター研修室のスクリーンに投影し、密を避けてつつ参拝席の確保に努めました。

どなたさまも、ようこそご参拝くださいました。

法要	期日	法要	講師	結衆	奏楽員
報恩講法要	10月21日(水)	午前法要「無量寿経作法」 午後法要「正信念仏偈作法(第二種)」	苜屋光影 師 (本願寺派布教使・備後教区深津組光行寺)	飯南組 大田西組	雅龍会(山陰教区雅楽声明の会)
御正忌法要	1月21日(木)	午前法要「宗祖讃仰作法」 午後法要「宗祖讃仰作法(音楽法要)」	朝枝曉範 師 (本願寺派布教使・安芸教区山県中組本立寺)	松江組 佐波組	雅龍会(山陰教区雅楽声明の会) 伴奏:松江組眞光寺坊守様



御正忌法要



報恩講法要

近 御本山用達

株式会社 川勝法衣店

☎ 0120-075-055

〒600-8344 京都市下京区花屋町通油小路東入


TEL.075-371-0367(代)

FAX.075-371-5088

印刷と出版でできること。
編集・デザイン・印刷・出版のプロとして
様々なソリューションを提供する。
人と向き合い、地域と向き合い一緒にってつくること。
それが私たちにできる、地域貢献のカタチだと考えています。

お客様の良き相談相手になることを目指します

株式会社谷口印刷
ハーベスト出版



「連研のための研究会」に参加して

大田東組専勝寺 金 盛 麻衣子

令和三年一月二十五日、山陰教区教化センター研修室にて、大阪教区より連研中央講師の加藤真悟師をお迎えし、連研のための研究会が行われました。

例年は一日かけて、問題提起や分科会が行われていましたが、今年度は新型コロナウイルス感染症防止対策として、規模を縮小し、半日のスケジュールでの講義としました。テーマとして、『連研ノートE改訂版』について、『連研ノートE』からの変更箇所と十二の問の変更についてお話しいただきました。

中でも、話し合い法座に入る前に、「ご親教『念仏者の生き方』から学ぶ講義概要について」というカリキュラムが追加されるようになった



ことに、中央教修を受けられる方々がこれまでと様子が変わってきたことをあげられました。今まで連

研を受けられる方は、長らくお聴聞を重ねてこられて、それから連研に参加しておられました。ここ近年では連研の参加そのものが初めてのお寺参りのご縁になる方も増えてきたということ。それによって、文言の共有ができてきたことがたくさんあり、それは中央教修だけでなく、時代の中で使われていた言葉が、だんだん通用しなくなってきたという現状があります。初めてのご縁が連研で、一緒に課題を共有しているけれども、ベースとなる言葉の共有が難しくなっている。そこで、ご親教を通して仏教・浄土真宗のメッセージなどところを一緒に声を出して読みながら、確認していくことを目的として講義を行うということでした。

今年度は中央教修も中止になり、組連研もどのようにしたら開催できるかと心配される声も聞きました。このような状況ではありますが、この度の話を聞かせていただいて、私自身もまた教えを確認しながら、内省し、さまざまな課題に対して向き合い、ご門徒の皆さまと苦悩を共有しながら、一緒に歩んでいきたいと改めて思いました。

少年連盟『子ども向け法話集』発行

少年連盟 理事長 波 北 顕

この度、少年連盟では、教区布教団のご協力をいただいて『子ども向け法話集』を発行することになりました。これは、教区の少年連盟として例年開催しています指導者研修会の開催が困難なため、指導者の方が子ども達に対して法話をされる際に活用していただきたく計画したものです。

また、昨年来より続くCOVID-19流行の影響でこれまでのような子ども会活動が難しくなっている中、少しでも少年教化に役立てていただければと考えています。

この法話集を作成するにあたり、教区布教団の八名の青年布教使の皆さまに原稿をご依頼しました。ご法話のスタイルはさまざまですが、共通して言えるのは、どの法話も子ども目線に立って書かれているということです。若い感性で、子ども達にどのような言葉、内容であれば伝わるのかと言うことをよく考えて執筆してください。

また、この法話集は子ども達が手に取って読むというより、指導者に活用いただくために作成していま

す。そのまま朗読をしていただいても、少し解説を加えながらアレンジして使用していただいても、どのような使い方をしても構いません。どうか子ども達とともに、阿弥陀さまのお慈悲をお聴聞するひとつのきっかけにしてください。

COVID-19の流行で、子ども達の環境も大きく変化しました。そして寺院活動も大きく制限されるようになり、これまでのようなお寺に子どもを集めての子ども会というスタイルが難しくなっています。このような社会状況だからこそ、従来の子ども会のスタイルにとらわれないことが必要になってきます。そのためにも、ぜひこの『子ども向け法話集』を活用していただければと思います。

なお、この法話集は、教区少年連盟に加盟しているご寺院には無償でお渡しします。連盟に加盟していただけない方には有償となりますので、ご希望の際は教務所までお問い合わせください。

山陰教区布教団地区別布教大会に参加して

三隅組 専称寺 高橋 隆 宣

山陰教区布教団「地区別布教大会」が山陰教堂にて二月十六日(火)に開催されました。新型コロナウイルスの影響で、この度の大会はオンラインを活用して教堂以外の場所からの参加もできるものでした。私は現在兵庫県におりますので、オンラインで参加させていただきました。講義はご講師が京都からオンラインで発信されたのですが、改めて



デジタルインフラの利便性を感じたことであります。

研修会のご講師は山口教区教證寺の小池秀章師で、テーマは「子ども若者世代への布教について(中高生に、何を、どのように伝えるか)」でした。

私は山口教区から山陰教区に転入後、初めての布教大会でしたが、山口教区の常例法座で教證寺さまにご縁をいただいたこともあり、大変楽しみにしていた大会でした。

小池師は京都女子中学、高校の宗教科に勤められた先生でもありません。

私は京都平安中学校と平安高校に通っていました。京都平安は宗門校といっても、ご門徒はもとより、お寺の子はほとんどいないことや、話す相手が法話を聴くために法座に参加する方々ではなく、強制的に仏教の話をお聴かされる子ども達、という実情もわかるので、京都平安時代の宗教の時間を思い出しながら聴かせていただきました。

当時の京都平安は男子校で、宗教の時間は寝る時間、と割り切っていた

る同級生も多かったのが実態です。

つい先日のことですが、そんな同級生の一人が父親を見送ることとなり、「俺、平安に行つて良かったわ」と聞かされました。

小池師は真実から現れてきた仏さまが阿弥陀さまで、阿弥陀さまにはお願いをするんじゃない、それが仏教を学ぶということだと子ども達に伝えてきた、と仰いました。

最後に窪田副団長から、小池師の講義を「自信教人信」と重ね合わせて「伝える」「伝わる」の味わいを聴かせていただきました。先述の同級生の彼も寝ていたはずなのに伝わっていたから「平安に行つて良かった」と言えたのではないかと思えます。

実演された四人の先生のご法話も私なりに味わいをいただき、思いを新たにしました次第です。

デジタルインフラを使った初めての施行だった故、職員の方々のご配慮も相当なものであったとお察し申しあげます。尊いご縁をありがとうございます。

「令和二年七月豪雨」義捐金について(報告)

昨年発生した「令和二年七月豪雨」で、江の川流域が氾濫し、ご寺院・ご門徒が被災されました。当教区教務所に、教区内外から心温まる義捐金を頂戴いたしました。

お寄せいただいた義捐金については、被災された方々へ組長様を通して送金いたしました。皆様のご支援、ご協力に感謝申し上げます。

義捐金を

お寄せいただいた方々

浄土真宗本願寺派たすけあい運動募金、四州教区教務所、備後教区教務所、安芸教区教務所、山口教区教務所、新潟教区教務所、福岡教区教務所、佐賀教区教務所、四州教区仏教婦人会連盟、四州教区寺族女性連盟、四州教区門徒総代会、山陰教区仏教婦人会連盟、山陰教区寺族婦人会連盟、邑智西組(順不同)

二〇二二(令和三)年三月三十日現在

二〇二〇(令和二)年度 御同朋の社会をめざす運動(実践運動) 第二回 山陰教区委員会(総会) 報告

一、日 時 二〇二一(令和三)年二月十八日(木)

午後時三十分～同三時四十五分

二、会 場 本願寺山陰教室
教化センター 研修室

三、出席者 委員二十五名
※欠席者十二名

四、協議事項

(一)「御同朋の社会をめざす運動(実践運動)」中央委員会報告

波北頭中央委員会委員からの報告

・「子どもたちの笑顔のために募金」について

・西本願寺みんなの笑顔食堂「笑顔塾」(学習支援)について

・コロナ禍における取り組みについて

・「生きづらさ・悩み」を抱える若者に対する支援について

(二)二〇二〇(令和二)年度 事業報告

事務局及び各部会の部長から資料に基づき報告

特記事項は以下の通り。

・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、今年度は多くの

行事が中止や規模を縮小しての開催となったが、オンラインの活用やアンケート調査(寺婦)

などコロナ禍に対応した事業の報告もあった。

(三)二〇二一(令和三)年度 事業計画(案)

事業計画案について承認

特記事項は以下の通り。

・本年度組に設置された重点プロジェクトリーダー・サブリーダーを対象とした協議会を開催予定。

・子どもの貧困問題への具体的な取り組みとして、フードバンク・フードドライブ活動の実施について確認された。まずは、教区が率先して実施し、その後、組や寺院へ活動が広がっていくように取り組みを進めていきたい。

・中止となった「平和学習のための映画上映会(仮称)」は、二〇二二年六月三十日(水)に開催。一年先延ばしとなるが、戦後七十五年の追悼の意味を込めて開会式で勤行を行う予定。

・IT・オンライン部門の設立に

向け、伝道広報部会で調査・分析を実施していくことについて確認された。

(四)部会(三部会で協議)

(五)全体会(各部会での協議内容を報告・質疑)

特記事項は以下の通り。

①同朋社会部会

・フードバンク・フードドライブ活動について、公的機関では、寺院に対して協力しないというところがあるが、どう対応したらよいか質問があった。

↓活動を進める中で、いろいろな課題が見えてくると思われるので、課題を教区で整理・集約して、組・寺院へ情報を提供していきたい。

(委員長)

・現在、貧困の問題を中心に取り組んでいるが、次年度以降は、差別問題についても研修会のテーマとして取り組んでいきたい。

②寺院活動支援部会

・子ども・若者ご縁づくり担当者企画の「パブリックビューイング」について、開催の意義・予算規模など不確定な要素も見受けられるため、引き続き担当者

③伝道広報部会

・僧侶研修会は、九月に開催予定。

・IT・オンラインの活用について、高齢者にも理解していただけるような伝え方を宗派や教区から示してほしいとの要望が委員よりあった。

(六)その他

次回総会は、二〇二二(令和四)年二月予定。

会において内容を検討していくこととなった。



二〇二〇(令和二)年度「青年布教使研修会」

大田中組 浄土寺 大原 浩 市

令和三年三月四日(木)、山陰教
堂にて、「青年布教使研修会」が開
催されました。

このたびは、宗派及び教区少年連
盟理事長の、江津組光善寺住職 波北
顕師をご講師に「子どもに向けての
法話」阿弥陀さまを伝える表現を考
える」と題し、ご縁をいただきま
した。

前半は、山陰教区少年連盟が発行
する『子ども向け法話集』の中から、
研修会に参加をされた三名の青年布
教使のご法話を味わい、執筆者の感
想や反省点などをお聞かせいただい
た後、このたびご参加をいただきま
した北島副団長・窪田副団長・瑞光
委員をはじめ、波北顕師・青年布教
使の方々に講評をいただくという内
容でした。

私は講評をお聞かせいただく中
で、伝道院でご講師から「子どもに
聞かせて伝わる布教を」と教えられ
たことを思い出し、相手の立場に
立ってお取次ぎができているのだろ
うかと、あらためて考えさせられま
した。

後半は、波北師の経験の中で、子
どもに伝えるために気を付けている

ことを中心にお話をいただきまし
た。

①実際にやったことを題材にする
一緒に「お念仏した」「体を使っ
て体験した」または「目に見えるも
の」を題材に。

②疑問に答える

子どもは「なぜ?・どうして?」と
理由を求めたがるものだから明確に。

③身近な具体例を考える

子ども会などでは、園児や小学六
年生まで幅広い年齢と、様々な環境
や立場の子があり、自分ではあたり
まえと思っていることが、あたりま
えではない子がいる。

貧困の問題や体の部位を用いた法
話など、色々な可能性を考えなけれ
ばならない。

④知っているだろうと言う思い込み
に注意

⑤情報と体験がアンバランス

情報過多の時代、体験が追い付い
ていない。

以上五つのポイントをお話してくだ
さり、気づかされる点が多くありま
したが、お話の中で特に響いたのは、
ご法話が「どうとく」になっってい
るか?とおっしゃられたことです。



「おかげさま」や「もったいない」
など、よく使う言葉は、小学校の「ど
うとく」でも教えている。「どうとく」
に留まらず「仏法としての味わい」
を伝えなければならぬ。
私にとって「布教使とは?」「伝
道とは?」を改めて問われる有意義
な研修会でありました。

合掌

窪田隆道氏のご逝去

山陰教区教務所賛事・本願
寺山陰教堂参勤の窪田隆道
氏(神門組・知西寺住職)が、
二〇二〇(令和二)年十一月
二十八日、ご逝去されました。
満五十歳。

窪田隆道氏は、一九九七(平
成九)年六月から当教務所・
当教堂に二十三年間勤務され、
二〇〇九(平成二十一)年か
らは賛事として教区事務運営
の重責を担われました。

ここに謹んでお知らせいた
しますとともに、衷心より哀
悼の意を表します。



2021(令和3)年度 実践運動 山陰教区 行事予定

Table with 6 columns: 部門, 行事(事業)名, 期日, 会場, 講師, 参加者. Rows include 教区委員会, 同朋社会部会, 寺院活動支援部会, 伝道広報部会, 社推協, ビハーラ, 門徒推進員, 布教団, 総代会, 壮年会, 婦人会, 青少年, 矯正教化, 保護司.

2021(令和3)年度 山陰教区一般会計 歳計予算

【歳入】

款 項	2021年度予算額	2020年度予算額	対比△減
1 教区賦課金	35,250,000	35,550,000	△ 300,000
1 本年度賦課金	35,250,000	35,550,000	△ 300,000
2 過年度賦課金	0	0	0
2 宗派助成金	10,020,000	10,500,000	△ 480,000
1 宗派助成金	10,020,000	10,500,000	△ 480,000
3 願記手数料	1,800,000	2,000,000	△ 200,000
1 願記手数料	1,800,000	2,000,000	△ 200,000
4 回 金	110,000	110,000	0
1 回 金	110,000	110,000	0
5 雑 収 入	835,000	840,000	△ 5,000
1 雑 収 入	835,000	840,000	△ 5,000
6 前年度繰越金	8,500,000	6,000,000	2,500,000
1 前年度繰越金	8,500,000	6,000,000	2,500,000
合 計	56,515,000	55,000,000	1,515,000

【歳出】

款 項 目	2021年度予算額	2020年度予算額	対比△減
1 教区事業費	13,120,000	13,740,000	△ 620,000
1 総合教化企画費	2,350,000	2,750,000	△ 400,000
1 御同朋の社会をめざす運動推進費	2,350,000	2,750,000	△ 400,000
2 教化費	5,470,000	5,600,000	△ 130,000
1 寺院機能振興費	1,300,000	1,400,000	△ 100,000
2 婦人青少年費	1,150,000	1,150,000	0
3 総代・壮年費	400,000	300,000	100,000
4 研修費	1,420,000	1,550,000	△ 130,000
5 矯正福祉費	350,000	350,000	0
6 文書伝道費	800,000	800,000	0
7 教化活動費	50,000	50,000	0
3 助成費	5,050,000	5,140,000	△ 90,000
1 布教団助成金	330,000	350,000	△ 20,000
2 各種団体助成金	490,000	490,000	0
3 地方教化助成費	4,230,000	4,300,000	△ 70,000
4 災害対策費	250,000	250,000	0
1 災害活動費	250,000	250,000	0
2 会議費	1,950,000	2,250,000	△ 300,000
1 会議費	1,950,000	2,250,000	△ 300,000
1 教区会議費	1,300,000	1,450,000	△ 150,000
2 組長会費	400,000	550,000	△ 150,000
3 各種会議費	200,000	200,000	0
4 職員会議費	50,000	50,000	0
3 教務所費	23,610,000	22,930,000	680,000
1 人件費	18,410,000	17,280,000	1,130,000
1 教務所職員俸給	11,200,000	10,100,000	1,100,000
2 賞与	2,300,000	2,400,000	△ 100,000
3 退職交付金	10,000	0	10,000
4 福祉費	2,750,000	2,500,000	250,000

【歳出】

款 項 目	2021年度予算額	2020年度予算額	対比△減
5 諸手当	2,100,000	2,180,000	△ 80,000
6 教区勤式指導員事務費	50,000	100,000	△ 50,000
2 事務費	3,400,000	3,650,000	△ 250,000
1 通信印刷費	1,700,000	1,950,000	△ 250,000
2 事務消耗品費	600,000	600,000	0
3 事務諸費	1,000,000	1,000,000	0
4 備品費	100,000	100,000	0
3 旅費	1,200,000	1,400,000	△ 200,000
1 交通費	1,200,000	1,400,000	△ 200,000
4 諸費	600,000	600,000	0
1 慶弔供奠費	150,000	150,000	0
2 接待費	50,000	50,000	0
3 渉外費	200,000	200,000	0
4 雑費	200,000	200,000	0
4 回金	12,550,000	12,410,000	140,000
1 回金	12,550,000	12,410,000	140,000
1 山陰教堂運営費	10,600,000	10,460,000	140,000
2 災害対策費	700,000	500,000	200,000
3 退職積立金	1,000,000	1,000,000	0
4 子ども・若者推進事業費	50,000	50,000	0
5 「各種法要」積立金	0	0	0
6 平衡資金	0	0	0
7 慶讃法要費	200,000	400,000	△ 200,000
5 宗会議員選挙費	100,000	500,000	△ 400,000
1 宗会議員選挙費	100,000	500,000	△ 400,000
1 宗会議員選挙費	100,000	500,000	△ 400,000
6 予備費	5,185,000	3,170,000	2,015,000
1 予備費	5,185,000	3,170,000	2,015,000
合 計	56,515,000	55,000,000	1,515,000

2021(令和3)年度 本願寺山陰教区 常例法座 燈映会

各月13:30～(10月と1月を除く)		ブロック	組名	寺号	講師名
2021年	4月21日	水	石東	大田西	西臨寺 荒本 由未
	5月21日	金	邑智	千須賀	浄福寺 小玉 教雄
	6月21日	月	石西	三隅	浄圓寺 田中 宣隆
	7月21日	水	鳥取・出雲	出雲	宗玄寺 藤森 観海
	8月20日	金	石東	大田中	浄福寺 高津 眞悟
	9月21日	火	邑智	邑智東	高善寺 武田 正知
	10月21日 AM10:30～ PM1:30～	木	教区外	報恩講法要 寺西龍象師(安芸教区)	
	12月21日	火	石西	江津	慈照坊 三瀧 香順
2022年	1月21日 AM10:30～ PM1:30～	金	教区外	御正忌法座 中村英龍師(安芸教区)	
	2月21日	月	鳥取・出雲	飯南	真向寺 吉川 光城
	3月18日	金	石東	大田東	松林寺 林 彰

2021(令和3)年度 山陰教区 鳥取常例線

各月 15日～17日	ブロック	組名	寺号	講師名
2021年	4月		休線	
	7月		休線	
	9月	邑智	千須賀	永照寺 吉川 恭
	10月	石西	江津	正福寺 三浦志保子
2022年	3月	鳥取・出雲	出雲	龍善寺 柳樂 由乗

山陰教区寺院振興「ともしび法座」のご案内

山陰教区では、住職不在等の理由で法座開催が困難になっているご寺院を対象に寺院機能の振興を目的として、教区布教団員の奉仕布教による「ともしび法座」を開座しています。この法座は、平成14年度(平成16年度より「ともしび法座」に名称変更)から実施され、今年で20年目を迎えます。これまでに報恩講・永代経法要など延べ約180座に出講いたしました。人口減少・高齢化等の影響で寺院を取り巻く状況は益々厳しくなっています。さまざまな理由から法座が開催できないなどお困りの場合は、教務所までご相談ください。詳細についてご案内いたします。

※申請は、寺院の所属する組長からしていただくことになります。

2020(令和2)年度 ともしび法座開座報告

	開催組	開催寺院	法座名	開座日			出講講師
1	佐波	大光寺	報恩講	令和2年	11月7日	土	小野 隆志
2	鹿足	了徳寺	御正忌報恩講	令和3年	1月10日	日	齋 藤 友法

伝統ある京佛具を後世に伝えたい

浄土真宗本願寺派仏具専門店
寺院用 在家用 仏壇 仏具 記念品

株式会社
古田た佛具製作所

〒600-8227 京都市下京区七条堀川上ル菱屋町(西本願寺前)
TEL(075)343-2341 FAX(075)343-0836
フリーダイヤル 0120-178-413
フリーアクセス 0120-343-036

御本山御用達 開明社員

●本社
600-8468
京都市下京区堀川通
新花屋町角(西本願寺前)
Tel 075-51-1234
☎ 0120-075-720
Fax 075-341-7905

●東京店
160-0008
東京都新宿区四谷
三栄町十四番地三二
Tel 03-3358-1500
Fax 03-3359-8902



井筒法衣店

オンラインショップを開設しました



2021(令和3)年度 山陰教区「勤式練習所」日程・内容

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、細心の注意を払って開講いたします

開催日	時間	内容	会場	講師	準備物
6月3日(木)	13:30~16:00	開所式 正信念仏偈作法 ・三奉請 ・頌讃 ・正信念仏偈 ・十一句念仏 ・回向句 椅子席作法 コロナ禍でのお勤め	本願寺 山陰教堂	山陰教区 勤式担当者	勤式集または声明集 法式規範 中啓・双輪念珠 平服・布袍・輪袈裟・ 単念珠
7月7日(水)	13:30~16:00	讃弥陀偈作法 ・総礼頌 ・頂礼文 ・十二光讃 ・回向句 往生日没礼讃偈 椅子席作法 コロナ禍でのお勤め	本願寺 山陰教堂	山陰教区 勤式担当者	勤式集下巻(必須) 声明集 法式規範 中啓・双輪念珠 平服・布袍・輪袈裟・ 単念珠
1月25日(火) ※	13:30~17:00	仏具の法式故実(仮) ※勤式研修会と併修	本願寺 山陰教堂	小笠原弘之師 (大田中組玉泉寺)	平服・布袍・輪袈裟・ 単念珠

※1月の練習所の詳細については、後日改めてご寺院宛に案内いたします。

新型コロナウイルス感染症拡大への対応について

2021(令和3)年度開催予定の山陰教区行事(研修会・会議など)について、今後新型コロナウイルス(COVID-19)の感染が引き続き拡大していく場合、日程・内容を変更する場合がございます。

その際は、文書や教区公式サイト等でお知らせいたします。



「親鸞聖人御誕生八五〇年・立教開宗八〇〇年慶讃法要」ワッペン

二〇二三(令和五)年に本山・西本願寺でお勤まりになります「親鸞聖人御誕生八五〇年・立教開宗八〇〇年慶讃法要」は、親鸞聖人のご誕生を祝い、浄土真宗の教えをお示しくくださった「立教開宗」に感謝する法要です。

このたび、宗門において法要のスローガンとロゴマークが印刷されたワッペンが作成されました。ワッペンには五色あり、各寺院に配布されました。当教務所でも配布しておりますので、ご希望の方は教務所にお問い合わせください。(数に限りがございますので、お早めにご連絡願います)

親鸞聖人御誕生850年 慶讃法要
立教開宗800年

Joint Celebration
850th Anniversary of Shinran Shonin's Birth & 800th Anniversary of the Establishment of the Jodo Shinshu Teaching

法要期日

2023(令和5)年	第3期 4月24日(月)~4月29日(土)
第1期 3月29日(水)~4月3日(月)	第4期 5月6日(土)~5月11日(木)
第2期 4月10日(月)~4月15日(土)	第5期 5月16日(火)~5月21日(日)

毎月16日はShinran's Day 浄土真宗本願寺派
親鸞聖人のご命日です ご参拝ください 龍谷山 本願寺



実践運動の取り組み

益田組 組長 藤谷 一 劍

益田組は二〇一七年度までの三ヶ年の実践目標を「日常の寺院活動と地域と寺院のつながりを大切に」としてご門徒宅の仏壇の実態調査を実施しました。それをもとに、必要でないものの撤去、不備を整える等正しいお荘厳になるようご門徒に確認してもらいました。仏壇が整ったら、お給仕、そして何よりも大切なのは家族揃って阿弥陀さまに手を合わせ

日常・平素の法要・行事では寺院・組として何が今できるかを研修させていただきました。

お給仕、そして何よりも大切なのは家族揃って阿弥陀さまに手を合わせ

子どもと接する時の「心得」が大切で、大経の「当相敬愛」の心で接し、子どもも私も阿弥陀さまの一人の子であることを忘れないでいたいと思

お給仕、そして何よりも大切なのは家族揃って阿弥陀さまに手を合わせ

「子どもの集い」の会場はお寺が中心なので、靴を揃える、本堂への出入りのお礼、念珠の持ち方、合掌礼拝のしかた、お勤めの作法等について、手本を示しながら伝えるようにしています。

二〇一八年度からの実践目標は〈貧困の克服に向けて〉Dana for World Peace

組内を益田・美都・匹見の三地区に分け、順番に会場を引き受けていただける寺院を決めて実施しています。活動の内容もその地域に合わせて特色のあるものに、と工夫しています。子どもも大人も自分達のふる里を再発見してほしいとの思いから、美都地区では樹齢六百年といわれる「城山さくら」へのウォークラリーとクイズを行いました。夏休み

二〇一八年度、二〇一九年度には本山の子ども・若者ご縁づくり推進室

中なので花を見ることはできませんでしたが、大木を見て六百年の歴史と桜のいのちに思いをはせました。

部長、榮俊英師、熊谷正明師を講師に迎えて、子どもとご縁づくり、

これらの取組は、組の青少年育成委員会が担当で推進しております。

匹見地区では清流日本一といわれている匹見川での川遊びを体験しました。水の中ということで、全員ライフジャケット着用。大人の監視等安全面には配慮しました。高い岩から川面への飛び込み、「いかだ」での遊び等、歓声をあげながら夢中で過し、思い出に残る一時であったと思います。

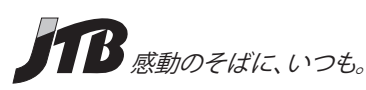
二〇二〇年度からは新たな取り組みとして、冬休みの年末に、「うすきね」を使って餅つき大会を開催し、親子での参加も呼びかけて仏さまへのお供えの餅をつくり、その場で私達もごちそうになるうという計画を進めていました。

しかし今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大のため、計画は中止という結果になりました。次年度へ移行ということになりますが、状況次第でどうなるか様子見ということになります。

その他、「お寺でカレーライス」、更には秋に「芋煮大会」等を実施する計画です。住職、寺族婦人会、仏教婦人会、門徒推進員の方々の協力を得ながら、できることから取り組んで仏の子を育てていきたく思っています。

これらの取組は、組の青少年育成委員会が担当で推進しております。

ご本山への団体参拝は弊社へご用命をよろしくお願い致します。



株式会社 **JTB** 松江支店

〒690-0003
 松江市朝日町477-17 松江SUNビル7階
 TEL 0852-23-6720
 FAX 0852-23-7739
 営業時間：9:30～17:30 (土・日・祝日休業)

山陰教区内テレフォン法話

お電話でお聴聞いたしましょう

- 大田中組 0854-87-0334
- ※本年2月から電話番号が変わりました
- 大田西組 0855-65-2626
- 邑智東組 0855-83-1234



「内から外へ」。そんなコンセプトを掲げ、今年度の楽法会はスタート。内(会員)でのつながりを大切にしながら、外(社会)から学んでいく会でありたいという願いのもと、事業を計画しました。

「楽法会法座」は福祉施設にて「お年寄りに学ぶ」というテーマで法座を計画。「楽法会研修旅行」は足立美術館にて「庭師に学ぶ」というテーマで計画。準備を進めていきましたが、いずれもコロナ禍の中、開催を断念しました。

活動が暗礁に乗りあがる中、残る計画事業は一つ。「楽法会公開講座」。テーマは「葬儀社に学ぶ」。山陰教堂を会場に、葬儀社の方を

講師として迎え、急速に変わりゆく葬儀の形について一緒に考えようと計画していました。この度は参加対象を会員に限定せず、公開講座としました。各方面から後援をいただき広くPR。開催に向けて役員にて会議、打合せを重ねました。松江市市内での感染情報も届く中、当日まで頭を悩ませる日々

でしたが、会場のご理解、ご協力もあり、一月二十七日、楽法会の今年度初事業を迎えさせていただきました。

二十八名のご参加のもと、先ず、第一部ではご講師の二人からご講話をいただきました。お仕事に対する真摯な姿勢・思い、そして僧侶に対する数々のご提言をお聞か

憂
楽
帳

楽法会公開講座「葬儀社に学ぶ」

楽法会 会長 江津組 浄光寺
能 美 顕 之

せいただく中、私自身、襟を正す時間となりました。続いて第二部はご講師・会員二人でのパネルディスカッション。各地域での葬儀の現状を確認し、相互で問題意識の共有を図りました。「お坊さん要りません」「法話は故人に触れてほしい」など、僧侶には聞こえてこないご遺族の厳しい声のご紹介もあり、その客観的な視点を学ぶ時間となりました。何より当講座を通し、僧侶間だけではなく、現場の葬儀社さんと一緒に話し合いを持つたことを、私自身、本当に嬉しく思います。

講師をお務めいただきました小山裕二様・森脇龍美様を始め、ご参加の皆様、山陰教区教務所様に心からお礼申しあげます。今後とも楽法会を宜しくお願い致します。



編集後記

近所のご老僧に「昔の教務所は松江駅の真横で、ベルが鳴ってから教務所を出ても列車に間に合った」という話をよく聞かせてもらいました。

私が初めて教務所に伺ったのは、高校一年生の春、父に連れられて得度考査を受けたときでした。

あれから二十数年経ちますが、その間「親鸞聖人七百五十回大遠忌法要」前後にはお育てのご縁もいただきました。

昨年の七月、初めて編集会議に参加させていただきました。窪田賛事がいつもの優しい笑顔で迎えてくださり嬉しかったこと、緊張して得度考査を受けたこと、教化センターの落慶法要に遇えたことなど、帰る道々、思い出しながら九号線を走りました。

今年度から教区報担当者会に加わることとなりました、大田東組専念寺の菅原敦樹と申します。若輩者ですが、ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。

合 掌